
彼女

希菜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

彼女

【Nコード】

N6549L

【作者名】

希菜

【あらすじ】

彼女の欲求を満たしてあげたくて・・・

僕は毎朝毎晩、「おはよう」と「おやすみ」を彼女に告げる。

すぐそばに駆け寄って軽く吐息を吹きかけたり、一緒に音楽を聴いたりして楽しんだ。

僕の歌う歌を、表情も変えずにただただ聴いてくれたりする。

昨日、僕はむしゃくしゃして少し強引なことをしてしまったんだ。

不器用だから、彼女の欲求をどうやって満たしてあげればいいのかうまくイメージできなくて。

ただただ、脳が示す指示に従った。

彼女のその根元に二本の指をそつと忍ばせ、普段は光に晒されることのないデリケートな部分を弄る。

見えないそこをでたらめに、掻き混ぜるように、荒々しく掘り起こす。

そして、小さな音をたてながら、静かに水浸しになってゆく。

「まだ足りないかな？」

僕は奥底まで届くようにと、真新しい赤いソレの先から優しく水を流してあげた。

「やっぱり強引過ぎたろうか？」

でも、少ししょんぼりしていた彼女が、最後には元気を取り戻して満面の笑みを浮かべていた。

幸せそうな表情。

僕は敏感な彼女をそっと撫でる。

(後書き)

観葉植物のマリサに水をあげたのですよ。

まだちっこいので土を削らないようにあげるのが難しいです。

残念ながら卑猥な妄想をしてしまった人は罰ゲームとして感想を一言どうぞwwww

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6549/>

彼女

2010年10月10日06時40分発行